

# 実践記録 シリーズ 82

## ボランティア養成 ～ふるさと案内人～

前中郷村公民館長 藤井清比古



村内巡検

### 1 ボランティア養成

生涯学習が住民に浸透するにつれ、単に学ぶだけでなく、学んで得た知識・技術等を地域社会の発展や地域の人々のために貢献したいとする意欲を持つ人たちが増えてます。

この意欲を更に方向付けるために、当公民館では13年度から「ボランティア養成講座」を開講してきました。

年度	実施講座名	受講後の活動
13年度	図書室ボランティア養成	・学校での読み聞かせ ・読書相談 ・図書の整理作業
14年度	ニュースポーツ指導者養成	・ジュニアスポーツ教室指導 ・ニュースポーツ教室指導
15年度	ふるさと案内人養成	・学校支援ボランティア ・ふるさとマップ作成 ・地域素材の調査
16年度	ジュニアリーダー養成	・野外活動の指導補助



### 2 「ふるさと案内人」養成講座

最近、村内の小中学校では「自分のふるさとをもっとよく知りたい」ということから、「総合的学習の時間」に取り組む学年があり、学校からのボランティア要請があっても学習を支援する人材が少ないのが現状です。

このことから、「ふるさとの自然や歴史について学び、ふるさと学習の案内人として活動できる知識を身に付ける。」という趣旨のもとに、講座を開設しました。

回	日程	学習内容等
1	4月27日(日) 9:00~	講義：「先人の残したものⅠ」／講師：野村忠司学芸員 ①中郷村の縄文遺跡 ②土器・遺物から見る古代人の生活 ③村の文化財の現状と課題
2	5月11日(日) 9:00~	講義：「先人の残したものⅡ」／講師：金子潤次先生 ①北国街道のもたらしたもの ②二本木宿場の歴史 ③妙高信仰と石造物
3	5月18日(日) 9:00~	講義：「ふるさとの自然」／講師：鴨居明彦さん ①中郷村の動植物の現状 ②自然環境の保護に向けて
4	6月8日(日) 9:00~	講義：「中郷村の現状」／講師：建設課職員、企画振興課職員 ①交通網の発展と課題 ②産業の現状と課題
5	6月29日(日) 9:00~	現地学習 村内巡りマップづくり

### 3 実践をとおして

村内巡検では、講義の資料をもとに目で確かめ、マップに記入していきました。また、豊かな自然があるがままにどのように保護し、どのように利用したらよいかの議論も出ました。

「今まで視野が狭かったんですね。小さい村の中ですが、村にはこんなにすばらしい場所があるとは知らなかった。」「先人の足跡と豊かな自然を大切に、

次世代に伝えたい。」「自分の住んでいるところに、誇りを持てるようになった。」という感想と同時に、調査・研究を継続して進めていきたいと希望がありました。

いま作成中の「生涯学習推進計画」(次期計画)の中に位置付け、「ふるさと再発見」の資料につなげたいと思います。

### 4 おわりに

出来上がった「ふるさとマップ」はまだ十分とは言えませんが、地域素材を教材化したり、活用も方法を工夫したりして利用価値の高いものにしようと参加者は張り切っています。

子どもとともに地域を巡ったり、一緒に学習することは、自分の生まれ育った地域への愛着の念を深めるためにも有意義な活動でもあり、ひいては今後の地域の進展に大きな役割を果たすものと期待しています。



植生についての学習